

## ワクチン接種及び大型連休中の注意喚起についての市長メッセージ

新型コロナウイルス感染拡大と医療提供体制のひっ迫に伴い、4月23日に、4都府県に対する緊急事態宣言が出されました。感染力の強い変異株の流行拡大により、若い世代でも、重症化する人が増えています。

島田市は、市民の皆様方のたゆまぬ努力で、人口10万人当たりの感染者数は、県内の他市町と比べて低く抑えられているものの、40歳代以下の比較的若い年齢層に感染拡大の兆しが見られます。また、県内においても変異株の感染が広がりつつあり、今後は、さらなる感染予防の対策が必要です。

ワクチン接種については、5月中旬に、接種を希望する75歳以上の方から開始いたします。75歳以上の方は、5月12日に予約を開始し、5月17日から接種を開始いたします。65歳以上74歳以下の方は、6月21日に予約を開始し、6月28日から接種開始となります。

予約開始日と接種できる医療機関のお知らせを昨日、再度、高齢者全員に郵送いたしました。

また、5月17日から、集団接種会場へ無料巡回バスを運行します。さらに、バスに乗るのが困難で、御家族等の支援が受けられない方については、タクシーによる移動支援も予定しています。詳しくは、コールセンターへお問い合わせください。

ワクチン接種が市民に広くゆきわたり、集団免疫の効果が出るまでは、感染予防の対策を徹底しなければなりません。変異株の感染力は、私たちの想像をはるかに超えるものであり、今までとは違うコロナ株であることを理解する必要があります。自粛疲れや慣れは禁物です。これまでやってきた感染予防策をさらに徹底し、十分注意してください。

いま一度、お願いいたします。

大型連休を控え、市民の皆さま全てが、マスク着用、手洗い・消毒、換気そして静かな会食等の感染予防策を徹底してください。さらに、緊急事態宣言が出されている地域への往来は、自粛してください。また、事業所や施設関係者の皆様には、これまでの感染対策について、今一度点検を行い、必要に応じた対策強化をお願いいたします。

医療従事者・福祉関係者の皆様には、連休といえども、普段と変わりなくご苦労を頂くこととなります。こうした方々の負担を軽減するためにも、市民一丸となって、全国的な第4波の拡大を食い止めましょう。

よろしくお願いいたします。

令和3年4月27日  
島田市長 染谷 絹代